



東六番丁小学校

思 いやりのある子ども

考 える子ども

き たえる子ども



中村 譲 校長



菊谷 史人 PTA 会長

本校は明治6年（1873年）8月18日に万日堂（現宮町5丁目）を仮校舎にして開校しました。学区は歴史と伝統のある地域で住民の連帯意識は高く、多彩な地域活動を展開しています。

★ 東六小のシンボル【エドヒガンザクラ】 ★

樹齢380年余と推定される桜。昭和50年6月仙台市の保存樹木に指定されました。昭和23年に制定された校章もこの桜をデザインしたものです。春には地域の方と桜と音楽を愛でる会が開催されました。

温故 & 創新 ～伝統と新たな取り組みに挑戦～

温故：地域と交流「東六夏まつり」

「東六夏まつり」に東六地区連合町内会を中心とした実行委員会の一員として、運営に携わっています。

今年で74回目を迎える歴史ある夏祭りで8月23日に開催しました。校舎の建て替えに伴い、近年は常盤木学園高校を会場に開催しています。児童と地域が交流できる機会として、これからも継続していきたいです。

創新：PTA総会の効率化

毎年4月に行うPTA総会でイスや机を並べるなど準備作業に時間をかけていました。

コロナ禍を経て、オンラインが定着したことから、各教室に備え付けたテレビでの放送総会を試みました。議案や意見の事前集約など工夫を凝らし、効率化に成功しました。

「東六夏まつり」
の思い出



会場には出店が並び、児童らによるお囃子も披露されました。